

広報 の み

Nomi City News Letter

1 月号

2024 No.228
広報能美

あけまして おめでとうございます



© '24 SANRIO APPR. NO. L646380

- 市長新年のあいさつ
- いしかわ百万石文化祭 2023 閉幕
- 高木京介さん引退報告・平田しおり選手アジア選手権へ
- 能美の宝 根上図書館紹介

主な
内容

SDGs 未来都市
能の美市
NOMI, ISHIKAWA, JAPAN



Jan. 2024
No. 228

1 広報 のみ

Nomi City News Letter

CONTENTS / 目次

- 2 市長新年のあいさつ
- 4 いしかわ百万石文化祭 2023
- 7 市民と市政の歩み
 - ・プロ野球 高木京介さんが引退報告
 - ・平田しおり選手がアジア選手権に出場
 - ・馳知事が能美市を視察
 - ・明治安田生命保険相互会社から寄附
 - ・退任の人権擁護委員に感謝状
 - ・井出行由さんから丹頂鶴の写真寄贈
 - ・開業カウンタダウンボードを設置
サンリオピューロランドで能美の魅力を PR
 - ・バックスクリーン・ウェルカムボードを設置
 - ・第8回九谷ぬり絵コンテスト表彰式
 - ・のみ ふるさと講座
 - ・能美市男女共同参画フォーラム
 - ・第17回能美市ファミリーコンサート
 - ・市内企業訪問ツアー
 - ・株式会社中東で火災防災ぎょ訓練
 - ・市内小中学校の給食に特別栽培米を使用
- 12 能美市から暮らしに関する情報お知らせ
 - ・市民税・県民税の申告、
所得税の確定申告を受け付けます
 - ・「子育てアプリはぐはぐ」でデジタル予診票の
利用を開始
など
- 19 催し
 - ・のみ検定受検者受付中 など
- 20 募集
 - ・能美市 会計年度任用職員募集
 - ・能美市教育委員会 会計年度任用職員募集
など
- 22 情報ひろば
- 23 S！S！SDGs・のみふるだより
- 24 九谷焼イッピン！ここが見どころ！・今月の手話
- 25 いしかわ動物園にズームイン！・みんなの図書館
- 26 能美ゆく 子どもたち
- 27 国際交流掲示板・統計資料・ご寄附
- 28 能美の宝～図書館編～（根上図書館）
- 30 1月の相談・1月の国際交流
- 31 主要行事・イベント実施予定・口座振替・
水道メーター検針
- 32 能美市 LINE 公式アカウント友だち募集中！

市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。日ごろから、市政運営にひとかたならぬご支援とご協力を賜り御礼を申し上げます。

加賀立国能美誕生 1200年

昨年は「加賀立国能美誕生1200年」という歴史的な節目の年であり、記念式典や多くのイベントで、先人に感謝と敬意を表し、市民の皆さまとともに記念すべき年を祝いました。

新年明けまして
おめでとーございます



能美市長
井出敏朗



市内の5つの小学校が創立150周年を迎え、各小学校で記念式典も開催されました。また秋の「いしかわ百万石文化祭2023」では、市内全域で11のイベントを実施し、市内外の多くの方々にご参加いただきました。

デジタル化を加速

デジタル分野では、能美市に住む、訪れる全ての人々が、デジタル技術を活用して、安全安心・快適に暮らし続けられる「能美スマートインクルーシブシティ」構想を掲げ、能美市LINE公式アカウントの開設、IoT家電の活用、デジタル公民館、医療介護連携や見守りシステムなど、多種多様の取り組みがスタートした年でもありました。

好調な企業誘致 物価高騰対策

企業誘致におきましては、福島グランパークで株式会社オンワード技研、株式会社歯愛メディカルが竣工し、岩内町地内

では加賀東芝エレクトロニクス株式会社の増築工事が始まり、TOPPAN株式会社への進出も発表されました。和光台五丁目の分譲を開始するなど、移住定住の促進にも取り組んでまいりました。一方で、長らく続く物価やエネルギー高騰対策として、小中学校の給食費の無償化や医療介護施設などへの支援にも着手いたしました。

知名度・ 魅力度の向上

また本市の知名度・魅力度の向上にも取り組み、名誉観光大使の松井秀喜さんにご協力をいただいたPRCMによるシティプロモーションや、サンリオの人気キャラクター「シナモロール」の応援大使就任、ふるさと歴史の広場の竣工など、能美の魅力を発信する事業を実施いたしました。

SDGsを推進

SDGs未来都市に認定されている本市では、昨年2月にゼロカーボンシティ宣言をいた

しました。市民、事業者、行政など多様な主体との脱炭素に向けた取り組みを加速させ、2050年までに二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指し取り組んでまいります。

本年2月には健康福祉センターサンテがリニューアルオープンします。母子保健・児童福祉・教育部門の相談の一元化を図り、切れ目のない支援を目指し、各部門の更なる連携強化に取り組んでまいります。

いよいよ新幹線が 南加賀に

3月16日に北陸新幹線県内全線開業を迎え、開業効果を最大限に活かすため、根上学習センター子ども宇宙科学室やKAM能美市九谷焼美術館一体験館一のリニューアルオープンを予定しております。市応援大使「シナモロール」などを活用しながら、県内外に広く能美の魅力を発信し、更なる知名度・魅力度の向上を図ってまいります。

2025年には「能美市誕生20周年」「のみ電誕生100年」の節目の年を迎えます。記念の

年に向け、市史編纂作業を進め、のみ電跡地である健康ロードの整備も引き続き進めてまいります。

誰もが安全安心・快適に 暮らし続けられるまち

今後も、デジタル技術と市民力・地域力の融合による「能美スマートインクルーシブシティ」構想を推し進め、能美市に住む、訪れる全ての人々が、デジタル技術を活用して、安全安心・快適に暮らし続けられる地域共生社会を目指し、全力で取り組んでまいりますので、引き続き市民の皆さま方のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、本年が皆さまにとってご健勝で幸多き年となりますよう、心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。



市議会議長のあいさつは、能美市議会だよりに掲載予定です。

10月14日から11月26日まで
の44日間、いしかわ百万石文
化祭2023（第38回国民文
化祭 第23回全国障害者芸術・
文化祭）が開催され、能美市
でも特色を生かした11のイベ
ントを開催しました。

〇 オープニング セレモニー

十月十四日（土）

開催初日、辰口福祉会館でオープニング
セレモニーを開催し、能美市の事業を無事
開催できるよう決意を新たにしました。



一 九谷陶芸村まつり （秋の茶碗まつり）

十月十四日（土）
十月十五日（日）

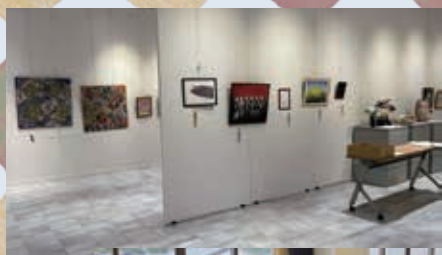
九谷陶芸村で開催され、多く
の方が九谷焼を買い求めました。



二 デイスカバリ アート展

十月十四日（土）
十月二十九日（日）

根上総合文化会館で、障がい
のある人たちのアート作品（ディ
スカバリーアート）を展示した
ほか、10月14日、15日にはKAM
能美市九谷焼美術館一五彩館一で、
ワークショップも開催し、多く
の方にデイスカバリアートに
触れてもらう機会となりました。



三 九谷“繋がる展” & ワークショップ

KAM能美市九谷焼美術館一五
彩館一で、九谷焼若手作家の皿や花
器などが展示されました。また10月
31日まで来館者による、作品の人気
投票が行われ、「我が家に飾りたい、
使いたい」大賞が決定しました。

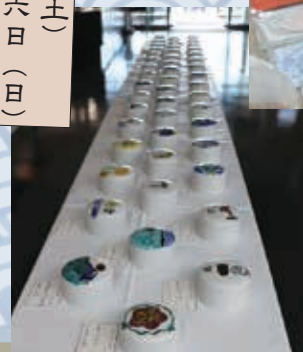
使いたい



飾りたい



十月十四日（土）
十月二十六日（日）



能美市で行われた
イベントを振り返ります



第38回国民文化祭 第23回全国障害者芸術・文化祭 いしかわ百万石文化祭 2023

これにて閉幕！

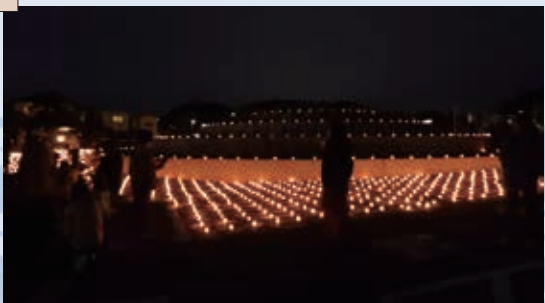
四 古墳シンポジウム 及びアート演出

十月十四日（土）

辰口福祉会館で開催された記念講演
やデイスカッションに、県内外から古
墳に興味のある人が集まりました。
ふるさと歴史の広場でのアート演出
は好評につき、当初は1日だけのイベ
ントでしたが、15日まで延長しました。



十月十四日（土）
十月十五日（日）



五 能美のいいもの 探検！

能美市の特産品である「ゆず」
と「はと麦」を使ったヘルシー
蒸しパンのお披露目では、来場
者が試食とレシピを手に取り「風
味がきいておいしい」「家でも
作ってみよう」と大好評でした。



六 九谷体験ツアー （九谷焼まみれ）

絵付け体験では、著名な九谷
焼作家から直接指導していただ
ける貴重な体験に、参加者から
は「感動した」という感想が寄
せられました。



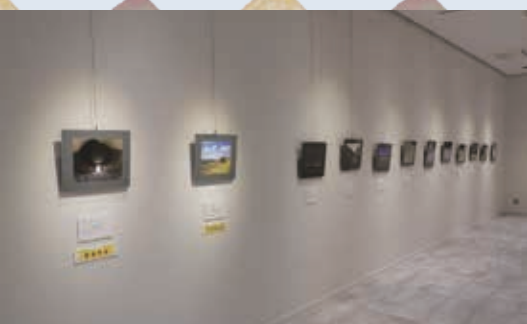
十月二十一日（土）
十一月二十六日（日）

七 全国古墳写真展

能美ふるさとミュージアム
で表彰式を行いました。また
応募された全作品を展示しま
した。

23ページに関連記事

十一月三日（金・祝）
十一月二十六日（日）



プロ野球 高木京介さんが引退報告 恩師や同級生たちがねぎらう

今シーズンまで12年 報告に訪れました。
間、読売ジャイアンツ 高木さんは寺井中学
でプレーした高木京介 校時代の同級生や恩師
さん（栗生町出身）が に出迎えられ、「しん
現役引退を表明し、12 どのこともあったが振
月4日に井出市長への り返ればあつという間



平田しおり選手がアジア選手権に出場 井出市長、中学校時代の恩師が激励

ライフル競技の平田 2種目に出場します。
しおり選手（大成町出 12月11日、市役所で
身）が、1月5日から 平田選手の激励会を開
インドネシアで開催さ 催しました。
れるアジア選手権ジャ 平田選手は井出市長
カルタ大会の「女子10 や中学校時代の恩師の
メートルエアライフ 出迎えを受け、近況を
ル」と「女子50メー 報告しました。平田選
ルライフル3姿勢」の 手は「地元に戻ってく



井出市長は「毎日辛
く、悔しいこともある
と思うが、ふるさとに
帰って英気を養って頑
張ってほしい」と平田
選手を激励しました。

八 Art Project for SDGs

市内3中学校美術部員と淀
川テックが制作したアー
ト作品展示のほか、11月11日
12日に行われた淀川テックニッ
クによるワークショップ「ゴ
ミジナル工作®」では、海洋
ゴミを素材にし、子どもたち
は自由な発想でオリジナルの
作品を作りました。



十一月八日（水）
十一月十二日（日）

九 能美市子ども未来 創造フェスティバル

市内小中学生の作品展示のほか、
市内企業による体験教室、サイエン
スショーも行われ、多くの家族連れ
で賑わいました。



十一月九日（木）
十一月十二日（日）



十 GAP FREE パフォーマンス

障がいのある・年齢・性別・国籍に
関わらず、ステージ上ではすべての人
が対等な立場となるGAP FREE
パフォーマンスと手話ダンスパフォー
マンスの2部構成で開催されました。



十一 国際交流ひろば

能美市観光大使の加々美淳さん
による演奏や世界のファッション
ショーなどのステージイベントや、
本場の方から教わる世界の料理体
験など、さまざまなイベントが開
催されました。



十一月二十三日（木）